

連携

栗原市立栗原中央病院
広報誌 平成28年11月発行
編集：地域医療連携室

第60号

病院の理念

わたしたちは、患者さまを第一に考え、いのちを大切にする最善の医療を行い、地域に貢献します

基本方針

わたしたちは、患者さまのことを考え、いのちを大切にします

1. 市民から信頼される、安全な医療を行います
2. 良質な医療を行うために、つねに新しい知識と技術を身につけるように努めます
3. 地域のニーズに合った医療を提供することで、地域に貢献できる病院をめざします
4. 地域の医療の中心として、ほかの医療機関との連携に努めます

第4回 糖尿病友の会（薬師の会）研修会開催

～より良い、血糖コントロールを目指して～歩いて学ぶ糖尿病～

栄養管理室長 伊藤 義博



平成28年10月16日（日）、昨年に引き続き仙台台原森林公園にて、日本糖尿病協会宮城県支部が開催しているウォークラリーに参加しました。私たち薬師の会の参加者は30名で、全体の40%を占めました。



当日は、天気も良く絶好のウォーキング日和でした。ウォークラリーは、約1時間30分歩きます。その中に8か所のチェックポイントを探し、クイズを解きながら楽しく歩く競技です。当院患者会は、2チーム（1チーム14名）参加しました。みんなで助け合いながらゴールをめざしました。結果は昨年と同じ1位と4位と好成績でした。

また、今回のお弁当も特別に注文したもので、食品交換表で計算しやすくした他に、上段に野菜料理を入れてはじめて食べていただくように考えました。

来年もウォークラリーに参加したいという要望があり継続していきたいと思います。



血糖測定中



糖尿病友の会（薬師の会）研修会 2016.10.16

☆院内感染対策研修会 平成 28 年 10 月 5 日（水）18：30～ 栗原中央病院 2F 講義室

「院内感染対策におけるボトムアップとトップダウン」

講師：岩手県立千厩病院 院長 下沖 収先生

岩手県立千厩病院院長の下沖収先生をお招きし、感染管理体制の構築と

その経緯、実績、現在の施設における活動についてご講演いただきました。

「感染から患者や職員を守る」という目的のため必要なトップダウンからボトムアップまでの様々なしかけ（方策）についてご講話頂き、大変参考となる研修会となりました。



☆第 17 回 連携のつどい “よらいん”

平成 28 年 10 月 6 日（木）18：30～ 栗原中央病院 2F 講義室

「知っておこう がんの治療と早期からの緩和ケア」

講師：栗原中央病院 緩和ケア認定看護師 菅原恵里子



今回は「死の体験旅行」と題して自分自身ががんを告知され、この世を去るまでの仮想体験をしました。参加者の中には胸がいっぱいになり涙が止まらなかったり、退室してしまう方もいました。グループワークでは、死の体験を自分のことと仮想してみて「自分の生・死への価値観が分かった。」「がんを宣告された患者様は短い時間で判断を求められること、諦め・失うことの多さ、失望感を体験した。」などの意見がたくさん聞かれました。

☆第 5 回 栗原市立 3 病院地域医療連携実務者連絡会議

平成 28 年 10 月 14 日（金）15：30～ 栗原中央病院 2F 講義室

「相互の連携の現状を理解し、市立病院として今後の連携を考える」

市立病院間の連携を強化する目的に第 5 回目地域連携実務者連絡会議を開催しました。今回は各病院の連携室に求められるもの、地域包括ケア病棟、病床について意見交換を行いました。

退院支援・退院調整を行う上で、医師の意見と患者家族の思いで差があったり、退院後の生活スタイルや環境等のイメージがつかずに話が進んでしまうことがあるという意見が共通して出ました。そこを改善していくためにも、医師と患者家族の間に病棟スタッフも関わり、共通理解を図っていく事が必要だと認識できた研修会でした。



研修会のご案内

- 県北地区認知症フォーラム -

日時：平成 28 年 11 月 16 日（水）18：30～

場所：栗原中央病院 2 階 講義室

《一般講演》



『認知症って？ 症例と共に考える』

栗原市立栗原中央病院 内科 部長 木田 真美先生

《特別講演》

『認知症を支える地域を目指して

～薬物療法と地域連携を再考する～』

医療法人 湖山荘 あずま通りクリニック

院長 小林 直人先生

- 高次脳機能障害研修会 -

日時：平成 28 年 11 月 25 日（金）18：30～

場所：栗原中央病院 2 階 講義室

『高次脳機能障害とは理解と支援のポイント』

仙台厚生病院名誉院長

宮城高次脳機能障害連絡協議会どんまいネットみやぎ代表

遠藤 実先生



『高次脳機能障害地域支援拠点病院の役割と

指定後の状況』

栗原中央病院 高次脳機能障害支援コーディネーター

金澤 聡

地域の先生から

まるき内科クリニック

院長 鈴木 慎二先生



まるき内科クリニックは、H28年5月、栗原市志波姫に開院しました。

栗原中央病院の皆様にはいつも患者様のご紹介、連携など大変お世話になっております。

当院は、糖尿病、高血圧、高脂血症、痛風などの生活習慣病を専門とするクリニックです。糖尿病専門医の医師、糖尿病療養指導士の資格を持つ看護師2名が常勤していますので、きめ細かい薬物治療や生活指導を受けていただけるよう心掛けています。糖尿病や高脂血症の検査結果を当日にご説明することで、日常生活の細やかな注意点について、たとえ一言でもアドバイスをもち帰っていただける事が目標です。インスリン治療も外来で開始していますので、仕事の都合で入院治療できない方も、是非ご相談ください。

また、月3~4回程度、管理栄養士による栄養指導を実施しています。食べ方のコツや調理の工夫について、具体的な料理や献立をもとにお話します。チーム医療で患者さん一人一人のライフスタイルに沿ったテーラーメイドの糖尿病治療を提供します。糖尿病と併発した肥満、睡眠時無呼吸症候群、ED（勃起機能の低下）、また禁煙外来などにも重点を置いています。



栄養相談室

私が開院に際し、一番大事にしたことは患者さんへの接遇です。患者さんに対する接客スキルだけではなく、クリニックのアメニティも大事に考えました。患者さんがお待ちいただいている時間も新聞や雑誌、BGM等でお寛ぎ頂き、観葉植物や栗駒山のパネル写真、またクリニックの内観は木のぬくもりを大切に、患者さんが癒される空間を造りたいと思いました。



当院はまだ開院したばかりであり、今後たくさんの皆様を知って頂き、地域の皆さまから信頼されるクリニックを目指します。一般内科のかかりつけとして、また健診や予防接種などでも、どうかお気軽にご利用下さい。よろしくお願い致します。



学会・研修会・論文発表



☆第172回東北外科集談会 2016.9.10 — 山形市 —

『胆管浸潤に伴う胆道出血が原因で、閉塞性黄疸、急性胆嚢炎を併発した肝細胞癌の1例』
…齋藤之彦, 中川 有, 中野知之, 中鉢誠司

☆第44回日本磁気共鳴医学会大会 2016.9.8-10 — さいたま市 —

『PSF and MTF Measurement with MR Magnitude Images Using Single Thin-Plate Phantom Method』

…Rei Yoshida^{1, 2} Yoshio Machida¹ Takeo Hikichi² 1. Tohoku University Graduate School of Medicine
2. Kurihara Central Hospital

診療状況報告

◎ 手術実施状況

(単位：人)

区分	全身麻酔					腰椎麻酔					局所麻酔							合計
	外	泌	皮	整	計	外	泌	皮	整	計	外	泌	眼	皮	内	整	計	
4月	27	2	1	7	37	0	0	0	9	9	4	0	21	2	0	4	28	74
5月	19	3	1	12	35	0	1	0	9	10	1	0	20	2	0	2	25	70
6月	26	2	2	13	43	1	0	0	9	10	3	0	23	3	0	5	34	87
7月	15	1	3	11	30	0	1	0	7	8	0	0	21	2	0	1	24	62
8月	19	0	3	8	30	0	2	0	2	4	1	0	20	0	0	3	24	58
9月	20	1	0	10	31	0	1	0	9	10	2	0	22	0	0	2	26	67

◎ 救急医療状況()内及び時間内患者数は救急車搬入数

(単位：人)

区分	外 来		入 院		時間外計	時間内計	救急車搬入計
	時間外	時間内	時間外	時間内			
4月	272 (61)	17	55 (33)	36	327 (94)	53	147
5月	293 (65)	19	81 (49)	18	374 (114)	37	151
6月	209 (55)	15	52 (31)	28	261 (86)	43	129
7月	288 (68)	12	67 (39)	29	355 (107)	41	148
8月	267 (64)	21	76 (46)	33	343 (110)	54	164
9月	284 (76)	16	64 (32)	43	348 (108)	59	167

◎ 内視鏡検査等状況

(単位：人)

	上部消化管				下部消化管		ERCP 関連	合計
	診断的 内視鏡	止血術	粘膜切除 粘膜下層 剥離術	胃瘻造設術 食道拡張術 異物除去他	診断的 内視鏡	治療内視鏡 ポリペクト ミー他		
4月	170	14	4	7	56	18	7	276
5月	165	23	5	7	50	22	7	279
6月	238	13	3	8	110	13	9	394
7月	186	17	3	4	107	22	10	349
8月	156	16	2	1	116	32	12	335
9月	195	25	0	3	119	43	13	398

お知らせ

- 12月の“サロンdeよらいん” -

12月のがんサロンは、臨床宗教師をお招きし「数珠作り体験」を行います。
申し込みは不要です。どうぞご参加ください。

日時：12月13日(火) 13:30~15:00

対象：がん療養中の患者様・ご家族・がん体験者

場所：栗原中央病院

参加費：300円



- 編集後記 -

朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。皆さん秋を堪能できたでしょうか？ 9月10月はたくさんさんの研修会があり、当院職員も様々な研修会に参加し、知識を習得したようです。

今後の地域医療連携に貢献していけるよう頑張っていますよ！

〒987-2205 宮城県栗原市築館宮野中央三丁目1番地1

栗原市立栗原中央病院(代表) TEL: 0228-21-5330 FAX: 0228-21-5350

<http://www.kurihara-central-hp.jp/>

地域医療連携室(直通) TEL: 0228-21-5335 FAX: 0228-21-5336

